

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33 (12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期の対応について入居時に、ご利用者様、ご家族様に指針を説明し同意を頂いている。終末期の施設での対応については主治医の診断のもと、ご本人や、ご家族に説明し方針を決定後、施設での支援について話し合い同意を得ている。	早い段階でご本人、ご家族と十分、話し合いを行い事業所のできることを明確にしチーム支援に取り組んでいく。	ご本人、ご家族と重度化した場合や終末期のあり方について日頃より話し合い事業所ができることを十分に説明しながら方針を共有していく。	6ヶ月
2	35 (13)	○災害対策 風水総合、火災、夜間想定と7月、11月に併設のデイサービスと連携して行っているが訓練時の課題を次回に継続した訓練計画を策定できていない。	訓練時の課題を継続した訓練計画と地域住民との連携を含めた計画を策定する。	次回7月の災害対策訓練より前回の課題を継続した訓練計画を策定する。地域住民との連携を含めた計画策定に向け自治会役員の方に、相談し地域との協力体制を築いていく。	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。